教科	家庭	科	目	家庭総合		単位数	4 単位	学年	1年	コース	L
使用教科書		家庭総合(実教出版)			使用副	教材等	カラーガイド食品成分表「食べる」ことの楽しさを知る(大修館		を知る(大修館書店)		

目標	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。 家族や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。						
評価の観点	知識・技能 ・生活を主体的に営むために必要な人生と 家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・ 環境など知識を科学的に理解している。 ・実生活に活かすために必要な技能を体験 的・総合的に身に付けている。	思考・判断・表現 ・生活の中から課題を見つけることができる。 ・課題解決に向けて計画・実践し、振り返ることができる。	主体的に学習に取り組む態度 ・自己分析し、課題の解決に向けて具体的に調べることができる。 ・自分や家族、地域社会の生活の充実向上を図ろうとしている。 ・生活文化について教養を深めることができる。				
評価方法	定期考查(実技·筆記) 作品	ワークシート 実験・実習の記録 レポート (発表) 授業・実習態度	調べ学習(情報収集・整理) 発表・グループ(ペア)活動 実験・実習の記録・レポート 授業・実習態度(意欲)				

担当者からの メッセージ

この科目は、自分の生活の中から課題を見いだし、より豊かな生活を送るために必要な知識と技術を体験的・総合的に身に付け、実生活に活かすことを目標にしています。「自立」していくためにはまず、生活の基盤となる家庭生活の中から、人が生きていく基本となる力を養います。自分自身の生活に何を求め、どのようなことに幸せを見いだして生きるのか、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造し、実践しようとする態度が育つことを目指します。

学	_	学習内容	FO L DIST FOR LOVE	
学期	月	学習のねらい	観点別評価規準	
	4	家庭科を学ぶにあたって ・学習の意義や内容、学習の方法、評価の方法を知る。プロジェクト活動の内容を知る。	【主体的に取り組む態度】 ワークシート	
1 学期	5 6	 ・基礎的なミシン縫い、手縫い、被服検定4級を取得するための縫製技術を習得する。 〈割烹着〉 ①採寸・型紙製作 ②裁断・しるし付け ③ミシン、アイロンの使い方 ④本縫い(ミシン縫い、手縫い、ロックミシン) ⑤仕上げ・提出 〈被服検定4級〉 ①アイロン ②ミシン(図案)、端ミシン ③まつり縫い、並縫い、半返し縫い、ボタン付け ④糸始末、仕上げアイロン 	【知識・技能】 作品(割烹着・巾着袋) 被服検定4級 【思考・判断・表現】 実習の記録 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度	【知識·技能】定期考查 【知識·技能】定期考查
夏休み		ホームプロジェクト、自由課題 ・生活の中から課題を見いだし、より豊かに暮らすため の解決方法を調べ、実践し、結果について考察する。 ・ミシン縫い・手縫いなどの基礎的な縫製技術を高め る。	【知識・技術】 作品 【思考・判断・表現】、【主体的に学習に取り組む態度】 作品(布の選択、技法) レポート(発表)	
2 学期		学校家庭クラブ活動(ホームプロジェクトの発展) 第1章 これからの人生について考えてみよう 1節 自分の未来予想図を描こう 2節 これからの人生をデザインする 第2章 自分らしい生き方と家族 1節 自立と共生 2節 ライフキャリア 3節 共に生きる家族 4節 家族に関する法律 ・ライフステージごとの特徴・青年期の課題、多様な生き方があることを理解し、自分の将来とこれからの社会について考える。 ・生活の営みに必要な生活資源(金銭、生活時間)について理解し、情報を収集・整理する。・・労働の意義や役割、家族・家庭などの学習を通して、家族や地域社会の一員として共生することについて考えを深める。 第6章 食生活をつくる ※調理実習(年間4~5回) 2節 私たちの食生活 3節 栄養と食品のかかわり 5節 食事の計画と調理 ・食事の意義や役割を理解し、自分の食生活から課題を見つけ、生活向上のための解決方法を考え実践する。・おいしさ、食品の調理上の性質、食品衛生について科学的に理解するとともに、調理に必要な知識・技術を身に付ける。	【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 授業・実習態度(食生活に関する実習(食事バランス・	※ 調理実習①※ プロジェクトチーム発足※ 調理実習②チェック等))【知識・技能】 定期考査

【思考·判断·表現】 第6章 食生活をつくる 1節 人と食物のかかわり ワークシート 4節 食品の選び方と安全 発表 これからの食生活を考える 【主体的に学習に取り組む態度】 6節 調べ学習(情報収集・整理) ・日本と世界の食文化、伝統食などについて情報を 発表・グループ(ペア)活動 収集・整理する。 ・食料自給率、安全性、環境などから、現代の食に関 授業•実習態度 ※ 調理実習③ する問題点を見いだし、解決策を探る。 11 第3章 子どもとかかわる 【知識·技能】 1節 子どもとは 作品 2節 子どもの発達 【思考·判断·表現】 3節 子どもの生活 ワークシート 4節 子どもをはぐくむ 【主体的に学習に取り組む態度】 5節 子どものための社会福祉 発表・グループ(ペア)活動 ・生命の尊さ、子育ての意義、子どもの心身の発達や 授業・実習態度(保育に関する実習(保育人形・折り紙等)) 子どもの生活、子どもの遊びなどについて理解する。 子どもをとりまく環境や社会福祉、課題について理 解し、解決に向けて考えをまとめる。 第4章 高齢者とかかわる 【思考·判断·表現】 1節 高齢社会に生きる ワークシート 2節 高齢者を知る 調理実習の記録 【主体的に学習に取り組む態度】 発表・グループ(ペア)活動 3節 高齢者の自立を支える 4節 高齢社会を支えるしくみ ・高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴、認知症、 授業・実習態度(高齢者に関する実習(高齢者疑似体験等)) 社会福祉、社会保障制度のしくみについて理解す ・高齢者、要介護の高齢者との関わり方や自立生活 ※ 調理実習④ を支える方法について理解を深める。 【思考・判断・表現】 12 第5章 社会とかかわる 1節 支えあって生きる ワークシート 【知識·技能】定期考查 2節 共生社会を生きる 調理実習の記録 ・生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会 【主体的に学習に取り組む態度】 発表・グループ(ペア)活動 学 的支援について理解する。 期 ・ともに支えあって生きることについて考え、課題を見 授業•実習態度 いだし、解決策を構想し、自分や家庭、地域の生活 の充実向上を目指す。 第7章 衣生活をつくる 【思考·判断·表現】 1節 人と衣服のかかわり ワークシート 2節 衣服の素材の種類と特徴 実験の記録 3節 衣服の選択から管理まで 【主体的に学習に取り組む態度】 4節 持続可能な衣生活をつくる 被服に関する実験(繊維・布・洗剤等) 発表・グループ(ペア)活動 5節 私たちがつなぐ衣生活の文化 ・衣服の機能、被服材料、被服衛生、被服管理など 調べ学習(情報収集・整理) 科学的に理解し、必要な情報の収集・整理ができる。 授業熊度 ・自分の衣生活の中から課題をみつけ、快適かつ環 境に配慮した衣生活を営むために必要な知識・技能 を身に付ける。 【思考·判断·表現】 1 はたのう市場 ・はたのう市場に向けた計画を立てる。 ワークシート 第8章 住生活をつくる 実験・実習の記録 1節 人間と住まい 販売物・販売実習の計画(はたのう市場) 2節 住まいの文化 【主体的に学習に取り組む態度】 発表・グループ(ペア)活動 3節 住まいを計画する 調べ学習(情報収集・整理) 4節 健康に配慮した快適な室内環境 5節 安全な住まい 授業・実習態度(住居に関する実験・実習(間取り作成等)) 6節 持続可能な住まいづくり ・住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した 住居の機能について科学的に理解し、快適な住空間 の計画管理について考える。 ・日本と世界の住文化に関する情報を収集・整理し、 住生活とまちづくり、住文化の継承・創造について理 解を深める 3 2 第9章 消費行動を考える 【思考·判断·表現】 学 ワークシート 1節 消費行動と意思決定 期 実習の記録 2節 消費生活の現状と課題 【主体的に学習に取り組む態度】 発表・グループ(ペア)活動 3節 消費者の権利と責任 ※ はたのう市場 4節 ライフスタイルと環境 第10章 経済的に自立する 調べ学習(情報収集・整理) 1節 暮らしと経済 授業・実習態度(消費生活に関する実習(経済計画等)) 2節 将来のライフプランニング ・経済の計画、契約、消費者問題や消費者の自立と 支援、現代の消費生活の課題について理解する。 ・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な 意思決定に基づいて行動することができるよう、責任 ある消費行動について考えを深める。 【思考·判断·表現】 3 生活設計 【知識·技能】定期考查 ワークシート ・家庭総合で学んだ技術や知識を確認し、これからの 人生を考え、設計できる。